

## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月30日

上場会社名 株式会社 ODKソリューションズ  
 コード番号 3839 URL <https://www.odk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝根 秀和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 作本 宜之

TEL 06-6202-0413

定時株主総会開催予定日 2021年6月23日

配当支払開始予定日

2021年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、決算説明の動画配信を予定しており  
 ます。)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,412	5.0	669	27.8	695	25.6	474	29.7
2020年3月期	5,151	3.5	523	8.3	553	9.8	365	18.9

(注) 包括利益 2021年3月期 352百万円 (43.8%) 2020年3月期 626百万円 (111.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	57.85		8.3	8.8	12.4
2020年3月期	44.59		6.9	7.6	10.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	8,276	5,866	70.9	715.66
2020年3月期	7,487	5,596	74.7	682.72

(参考) 自己資本 2021年3月期 5,866百万円 2020年3月期 5,596百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	729	636	234	2,414
2020年3月期	742	539	405	2,086

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		5.00		5.00	10.00	81	22.4	1.5
2021年3月期		5.00		5.00	10.00	81	17.3	1.4
2022年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00			

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	10.9	640	4.4	670	3.6	460	3.0	56.11

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	8,200,000 株	2020年3月期	8,200,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	2,064 株	2020年3月期	2,064 株
期中平均株式数	2021年3月期	8,197,936 株	2020年3月期	8,197,963 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,331	5.6	655	31.8	680	29.3	464	33.2
2020年3月期	5,048	3.9	497	12.2	526	13.4	349	12.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	56.72	
2020年3月期	42.60	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	8,294	5,894	71.1	719.03
2020年3月期	7,509	5,633	75.0	687.22

(参考) 自己資本 2021年3月期 5,894百万円 2020年3月期 5,633百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、決算短信(添付資料)2ページ「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。
- 当社は、2020年12月29日に東京証券取引所市場第一部に指定され、今後は、ODKグループとして、グループ全体での企業価値向上を目指すことから、個別業績予想の記載を省略しております。
- 当社は、決算説明の動画を、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策等により、一時持直しの動きが見られたものの、感染が再拡大しており、先行きは不透明な状況が続いております。

情報サービス産業におきましては、売上高が前年を下回る月が多くあります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策にともなうテレワーク環境の整備や、業務プロセスやビジネスの革新に積極的にデジタル技術を活用するDX（デジタルトランスフォーメーション）の動きはより加速しており、企業のIT投資は底堅く推移しました。

〔経済産業省特定サービス産業動態統計（2021年2月分確報）より〕

こうした環境下、当社グループにおきましては、社会的認知度や信用力向上を目的として、2020年12月29日に東京証券取引所市場第一部の銘柄に指定変更いたしております。また、ブランディング推進の一環としてシンボルビジュアルを策定し、経営ビジョンやコーポレートメッセージに込めた想いをイメージ化させ、当社のあるべき姿、目指すべき方向性を明示しました。現在はインナーブランディングを中心にODKブランドの強化に努めております。

事業面では、「アライアンス・M&Aの推進」「『UCARO®（ウカロ）』関連サービスの拡充」「事業横断サービスの開発」を本年度の重点課題として様々な施策に取り組んでまいりました。

『UCARO®』につきましては、『学研プライムゼミ』とのユーザID連携により、新型コロナウイルス影響下での受験生の家庭学習を支援いたしました。2021年4月1日には学研教育みらいとの協業による新サービス「入試・リメディアルソリューションサービス」の提供を開始し、両社の強みをいかしたサービス拡充に取り組んでおります。これらを契機として、今後も学研グループとの協業をより一層深化させていく方針です。データを活用した新たなサービスの開発提供を行うことにより、『UCARO®』を大学受験のためのポータルサイトから、データのプラットフォームへと育成させ、ユーザ個人の人生に寄り添ったサポートの実現を目指してまいります。

『UCARO®』の市場浸透状況は、導入校数が前年より8校増えて75校に拡大し、保護者向けサイト『UCARO® family』についても前年比約2.5倍超と順調に登録者数を伸ばしております。

また、カスタマーサクセスオートメーションツール『pottos®（ポトス）』につきましては、事業推進力の強化に向けて「pottos事業推進室」を新設したほか、機能性及び利便性を大幅に向上させたVer.2の提供を開始いたしました。新体制のもと、大規模ユースケース獲得に向けた企業間連携を促進し、収益拡大に取り組んでまいります。

この他、SBIビジネス・ソリューションズ株式会社と共同開発している金融事業者向け『マイナンバー管理システム』と株式会社Liquidが提供する、オンラインで本人確認を完結する『LIQUID eKYC』とのシステム連携をすすめております。

業績としては、教育業務における既存顧客との取引深耕や新規受託、証券業務におけるサーバーリプレイス開発案件等により、売上高は5,412,052千円（前年同期比5.0%増）となりました。また、取引深耕や新規受託にともなう要員費用の増加や減価償却費の増加等があったものの、売上高の増加や退職給付費用の減少等により営業利益は669,231千円（同27.8%増）となりました。また、投資事業組合運用損の増加等があったものの、受取配当金の増加等により経常利益は695,053千円（同25.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は474,245千円（同29.7%増）となりました。

売上高の内訳は、次のとおりであります。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント毎の記載に代えてサービス別の内訳を記載しております。

（単位：千円、%）

内訳	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	構成比	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	構成比	前年同期比
システム運用	4,755,363	92.3	5,145,536	95.1	8.2
システム開発及び保守	303,919	5.9	248,961	4.6	△18.1
機械販売	92,683	1.8	17,554	0.3	△81.1
合計	5,151,966	100.0	5,412,052	100.0	5.0

〔システム運用〕

教育業務における既存顧客との取引深耕や新規受託等により、5,145,536千円（前年同期比 8.2%増）となりました。

〔システム開発及び保守〕

証券業務におけるサーバーリプレイス開発案件等があったものの、医療システム用タブレットのアプリ開発の減少等により、248,961千円（同 18.1%減）となりました。

〔機械販売〕

新型コロナウイルス感染拡大の影響による医療システム用タブレット製品の販売減等により、17,554千円（同 81.1%減）となりました。

②今後の見通し

次期につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大によって業績影響は不透明な状況にありますが、教育業務及び証券業務における受託増や『pottos®』の商材拡販等により、更なる収益力向上を目指してまいります。また、データビジネスによる新たな価値を創造し、各事業領域における提供サービスを拡充してまいります。

2022年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高6,000百万円、営業利益640百万円、経常利益670百万円、親会社株主に帰属する当期純利益460百万円を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響が想定以上に長期化及び深刻化する等により業績影響が多大となった場合は、速やかに修正開示いたします。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べて788,397千円増の8,276,284千円となりました。これは主に、現金及び預金や売上債権の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ518,360千円増の2,409,376千円となりました。これは主に、長期借入金の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて270,036千円増の5,866,908千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ328,009千円増加し2,414,256千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、729,829千円の収入（前年同期は742,373千円の収入）となりました。これは主に、売上債権の増減額の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、636,593千円の支出（同 539,770千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出の増加によるものであります。無形固定資産ではカスタマーサクセスオートメーションツール『pottos®』等への投資を実施しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、234,772千円の収入（同 405,927千円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,236,246	2,564,256
売掛金	2,067,214	2,325,425
有価証券	-	1,257
仕掛品	34,437	40,165
前払費用	79,540	65,872
その他	13,439	13,273
貸倒引当金	△12,254	△13,817
流動資産合計	4,418,623	4,996,434
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	127,039	113,063
工具、器具及び備品(純額)	96,386	153,288
リース資産(純額)	226,024	307,798
建設仮勘定	-	195
有形固定資産合計	449,450	574,344
無形固定資産		
ソフトウェア	538,698	614,458
リース資産	4,599	-
商標権	1,178	1,472
電話加入権	3,777	3,777
施設利用権	383	379
ソフトウェア仮勘定	87,240	224,802
無形固定資産合計	635,877	844,890
投資その他の資産		
投資有価証券	1,674,054	1,482,390
長期前払費用	40,738	17,859
繰延税金資産	26,426	74,632
差入保証金	154,088	174,307
その他	88,628	111,426
投資その他の資産合計	1,983,935	1,860,615
固定資産合計	3,069,263	3,279,850
資産合計	7,487,887	8,276,284

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	206,064	234,944
短期借入金	120,012	209,961
リース債務	93,472	106,829
未払金	67,131	83,372
未払費用	83,860	106,725
未払法人税等	190,161	231,354
預り金	8,807	8,834
賞与引当金	129,990	141,195
未払消費税等	197,125	180,785
その他	24,067	20,734
流動負債合計	1,120,693	1,324,736
固定負債		
長期借入金	89,949	419,982
リース債務	168,928	238,796
退職給付に係る負債	511,444	425,860
固定負債合計	770,322	1,084,639
負債合計	1,891,015	2,409,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	637,200	637,200
資本剰余金	692,722	692,722
利益剰余金	3,744,460	4,136,726
自己株式	△656	△656
株主資本合計	5,073,725	5,465,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	523,145	400,916
その他の包括利益累計額合計	523,145	400,916
純資産合計	5,596,871	5,866,908
負債純資産合計	7,487,887	8,276,284

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	5,151,966	5,412,052
売上原価	3,619,567	3,731,598
売上総利益	1,532,398	1,680,453
販売費及び一般管理費		
役員報酬	101,401	102,436
給料手当及び賞与	310,005	315,508
賞与引当金繰入額	47,178	48,680
法定福利費	64,772	65,725
福利厚生費	19,389	19,902
退職給付費用	42,410	446
賃借料	77,143	74,124
交際費	2,127	3,348
広告宣伝費	37,658	37,182
諸会費	9,813	10,913
水道光熱費	13,688	12,366
減価償却費	28,648	32,605
貸倒引当金繰入額	3,070	1,563
のれん償却額	4,054	-
その他	247,227	286,417
販売費及び一般管理費合計	1,008,592	1,011,222
営業利益	523,805	669,231
営業外収益		
受取利息	614	571
受取配当金	23,616	24,828
受取手数料	1,180	1,165
保険配当金	433	1,034
保険解約返戻金	140	9,837
違約金収入	8,748	-
その他	1,795	2,834
営業外収益合計	36,528	40,270
営業外費用		
支払利息	3,345	4,594
投資事業組合運用損	3,006	8,674
その他	623	1,179
営業外費用合計	6,975	14,449
経常利益	553,359	695,053
特別損失		
固定資産除却損	2,711	814
事務所移転費用	16,935	-
特別損失合計	19,646	814
税金等調整前当期純利益	533,713	694,238
法人税、住民税及び事業税	175,021	214,356
法人税等調整額	△6,895	5,637
法人税等合計	168,125	219,993
当期純利益	365,587	474,245
親会社株主に帰属する当期純利益	365,587	474,245

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	365,587	474,245
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	261,275	△122,229
その他の包括利益合計	261,275	△122,229
包括利益	626,863	352,015
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	626,863	352,015

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	637,200	692,722	3,460,852	△640	4,790,134
当期変動額					
剰余金の配当			△81,979		△81,979
自己株式の取得				△16	△16
親会社株主に帰属する当期純利益			365,587		365,587
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	283,608	△16	283,591
当期末残高	637,200	692,722	3,744,460	△656	5,073,725

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	261,870	261,870	5,052,004
当期変動額			
剰余金の配当			△81,979
自己株式の取得			△16
親会社株主に帰属する当期純利益			365,587
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	261,275	261,275	261,275
当期変動額合計	261,275	261,275	544,867
当期末残高	523,145	523,145	5,596,871

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	637,200	692,722	3,744,460	△656	5,073,725
当期変動額					
剰余金の配当			△81,979		△81,979
親会社株主に帰属する当期純利益			474,245		474,245
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	392,265	-	392,265
当期末残高	637,200	692,722	4,136,726	△656	5,465,991

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	523,145	523,145	5,596,871
当期変動額			
剰余金の配当			△81,979
親会社株主に帰属する当期純利益			474,245
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△122,229	△122,229	△122,229
当期変動額合計	△122,229	△122,229	270,036
当期末残高	400,916	400,916	5,866,908

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	533,713	694,238
減価償却費	379,004	439,925
のれん償却額	4,054	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	464	1,563
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,770	11,205
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	62,340	△85,583
受取利息及び受取配当金	△24,230	△25,399
支払利息	3,345	4,594
保険解約返戻金	△140	9,837
固定資産除却損	2,711	814
移転費用	16,935	-
売上債権の増減額(△は増加)	△81,630	△258,211
たな卸資産の増減額(△は増加)	△23,556	△5,728
仕入債務の増減額(△は減少)	35,907	28,880
未払消費税等の増減額(△は減少)	19,992	△16,340
その他	△387	84,676
小計	930,291	884,473
利息及び配当金の受取額	25,892	27,060
利息の支払額	△3,345	△4,594
法人税等の支払額	△210,464	△177,108
営業活動によるキャッシュ・フロー	742,373	729,829
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△150,000	△150,000
定期預金の払戻による収入	150,000	150,000
有価証券の取得による支出	△100,000	-
有価証券の償還による収入	100,000	-
投資有価証券の償還による収入	2,850	4,000
有形固定資産の取得による支出	△166,159	△104,578
無形固定資産の取得による支出	△336,243	△496,488
従業員に対する貸付金の回収による収入	1,276	979
差入保証金の差入による支出	△3,247	△21,989
差入保証金の回収による収入	95	222
その他	△38,341	△18,737
投資活動によるキャッシュ・フロー	△539,770	△636,593
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△209,961	△180,018
長期借入れによる収入	-	600,000
リース債務の返済による支出	△113,912	△103,195
自己株式の取得による支出	△16	-
配当金の支払額	△82,037	△82,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	△405,927	234,772
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△203,323	328,009
現金及び現金同等物の期首残高	2,289,570	2,086,246
現金及び現金同等物の期末残高	2,086,246	2,414,256

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	682円72銭	1株当たり純資産額	715円66銭
1株当たり当期純利益	44円59銭	1株当たり当期純利益	57円85銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎につきましては、下表のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	365,587	474,245
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益(千円)	365,587	474,245
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,197	8,197

(重要な後発事象)

該当事項はありません。